

新型コロナと水害等複合災害への対応について

梅雨も中頃となり、アジサイが美しい彩りを見せてくれています。

日本は、水の豊かな国ゆえ、多種多様な生物の営みがあり、私たち人間は、それを食物としていただいたり、愛でたりしながら、自然との共存を図ってきた素晴らしい歴史や文化を持っています。

ところが近年、温暖化の影響からか気象が非常に極端になり、何十年に一度といった記録的な気象現象が頻発し、昨年度の台風19号や連日の九州の水害など、甚大な被害が発生しています。

本市でも梅雨に入ってから、警報を伴う大雨や、30℃を軽く超えてしまう酷暑など、気を抜けない日が何度もありました。それに加えて、今年度は新型コロナ感染拡大との複合災害が懸念され、例えば、避難所において3密をさけることが大きな課題となっています。

これに対応し、「分散避難」という考え方をする自治体が増えてきているようです。

これは、「避難」とは「難」を「避」けることであり、自宅での垂直避難を含め、安全性と、避難所での感染リスクを比較し、判断するということのようなのです。また、自宅が危険な場合は、感染症防止の観点から、**安全な親戚・知人宅などに避難**することも有効と本市でも言っています。

このようなことを考える上で、まず、**ご自宅や職場等付近のリスクをハザードマップで確認**しておくことが重要と言われます。(因みに、本校付近はもとより、昨年度の修学旅行等の実施には、見学地の洪水、地震、津波を想定したハザードマップを各担任は携行しました。もちろん当日使用することはありませんでしたが。)

なお、防災の専門家である東京大学大学院の片田敏孝教授は、「**自分の命は自分で守る**」という意識がなにより大切と言っています。

本校の地震や雷雨や竜巻、台風等への対応について

次に、生徒が学校にいるときに、災害等に直面した場合はどうなるか、ここで確認しておきたいと思います。

生徒が校内にいる際に地震があった場合は、市の指示で、**震度5強以上であった場合は、生徒は学校待機とし、保護者の迎えにより下校**となっておりますので、その場合はどうぞよろしく願いいたします。

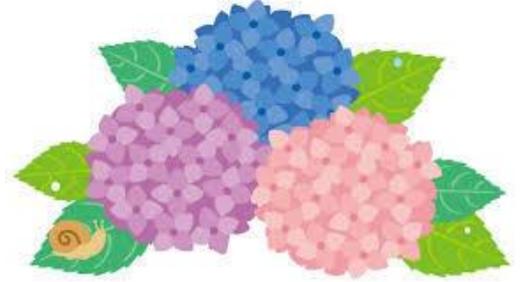
また、6月16日には地震と火災を想定した避難訓練を実施しました。この際、生徒には、**登下校中に、万一、雷雨、竜巻、台風などに遭遇してしまったら、自己判断で近くに避難することを第一とする**よう、今年度も確認しました。

本校では、校内にいるときに雷雨等の気象上の危険が発生した場合、生徒の安全を確保するために、管理職等がインターネットで、落雷の発生状況や雨雲の発生や移動状況、雨量などを、リアルタイムで監視しております。

そして、必要に応じて校内放送で概況を伝え、予想危険度や可能性に応じて、次の対応から判断いたします。

- ① 校舎内避難待機・・・下校不可（ただし、保護者の迎えの場合は可） ・ ・ 天候が危険な状態のとき
- ② 下校指示（ただし、保護者の迎えの場合は校内待機可） ・ ・ 今後天候悪化の可能性大のとき
- ③ 各部活動判断での部活動短縮・中止（同上） ・ ・ 今後天候悪化の可能性中のとき

これに伴い、①、②の場合、必要に応じてメールやHPにて、「現在、校舎内に避難中です。」とか「避難指示を解除し、帰宅を始めました。」などとお知らせしているところです。ご家庭でも、このような事態の時に電話で迎えを呼ぶようにするかなどについて、あらかじめ話し合っておいていただくとよいと思います。どうぞ、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



授業の追加実施と行事の精選

先日、学校休業中の授業の補填につきまして、当面次のようにしていく連絡をさせていただきました。

- 1、夏休みの短縮に伴い、7月21～31日、8月17～31日の平日は授業を通常の曜日どおりに実施
- 2、7月中の水曜日を短縮B日課（45分授業）とし、6時間目の授業を実施
- 3、7月中の金曜日を短縮B日課（45分授業）とし、7時間目の授業を実施
- 4、後期の時間割では、月曜日は5時間授業でしたが、3月まで6時間授業
- 5、秋休みを2～3日短縮することや、9月以降の追加授業については、実態を踏まえ今後も検討

また、これに伴い、行事の実施・延期・中止についてもご案内をしたところです。本来ならば、延期や中止をしたくない行事もたくさんあるのですが、感染リスクの低減や授業の追加実施、生徒への負担等様々な観点から、やむなく精選させていただいたところです。（特に、**秋冬の第2波の流行には、多くの専門家も警戒**を強めているため、**この時期はより慎重を期すことを基本的な考え**としております。）

このところ、様々な経済活動の自粛解除や、県をまたぐ人の往来への緩和がなされ活動的になっている一方、学校は、万一、生徒等に感染者が出た場合、**当該生徒は完治まで隔離（約2週間）**になるとともに、**消毒等の対応のためその学校全部または一部が数日間臨時休業**となります。このため、**教育活動を慎重に進めていく必要**があり、例えば、次のような厳しいリスク低減策を継続しています。

- ・給食では、手洗いを念入りにさせるとともに、全員が前を向き、無言で給食を食べる。
- ・狭い空間や密閉状態での歌唱指導や調理等の実習は当分の間、これを行わない。

今後とも、感染防止に努めていきたいと思っておりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

（もし、PCR検査を受けた時は、市教委への連絡が必要ですので、結果が出る前で結構ですので、学校まで連絡をお願いいたします。）

なお、詳しく知りたい方は、本校HPの「宝木中での出来事」や文部科学省HPの「学校における新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&A」をご覧ください。

校内TV放送による生徒総会

6月15日（月）放課後、例年ですと、全校生徒が体育館行きますが、新型コロナウイルス感染予防のため、校内TV放送を利用して、生徒総会が実施されました。

後閑綺香生徒会長のあいさつに始まり、昨年度の活動報告、決算報告、今年度の活動計画、予算案などが質疑応答ののち決議・承認されました。最後の校長あいさつでは、

「今回の大流行は100年に1度のこととされています。・・・中略・・・**こういう非常時には、リーダーシップとフォロワーシップが大切**。皆一丸となって頑張っていきましょう。」と呼びかけました。

部分的には生徒会活動が難しいところもありますが、ぜひできる範囲で活躍し、皆でよりよい学校にして欲しいと思っています。



体罰等に係る相談機会

管理職による体罰等に係る相談機会（第1回）を7月21日（火）、22日（水）の2日間設けましたので、該当することなどありましたら、副校長、校長まで、お電話をくださいますようお願いいたします。

（TEL 621-3959）

◇◇8月の主な行事予定◇◇

17日（月） 夏休み明け集会	26日（水） テスト前部活休止（～30日）
18日（火） 三者懇談（～27日）	31日（月） 1学期期末テスト



※学校だより（カラー版）は、HPに掲載しています。「宝木中学校」で検索もしくは上のQRコードから。